



## 平成29年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年12月12日

上場会社名 株式会社 ブラス 上場取引所 東 名  
 コード番号 2424 URL <http://www.brass.ne.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河合 智行 TEL 052-571-3322  
 四半期報告書提出予定日 平成28年12月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年7月期第1四半期の業績（平成28年8月1日～平成28年10月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第1四半期	2,196	21.4	341	21.7	340	23.4	207	16.3
28年7月期第1四半期	1,809	—	280	—	275	—	178	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第1四半期	74.38	—
28年7月期第1四半期	74.63	—

- (注) 1. 当社は、平成27年7月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、平成28年7月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 3. 当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。また、平成28年11月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年7月期第1四半期	7,412	2,740	37.0	980.32
28年7月期	7,217	2,560	35.5	915.94

(参考) 自己資本 29年7月期第1四半期 2,740百万円 28年7月期 2,560百万円

- (注) 当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。また、平成28年11月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年7月期	—	—	—	—	—
29年7月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
 2. 平成28年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。また、平成28年12月12日の取締役会決議に基づき、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定です。そのため、平成29年7月期(予想)の年間配当につきましては当該株式分割を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成29年7月期(予想)の年間配当は1株当たり30円に相当いたします。配当予想の修正については、本日(平成28年12月12日)公表いたしました「株式分割及び定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成29年7月期の業績予想（平成28年8月1日～平成29年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,175	23.1	578	33.4	545	28.9	286	4.5	51.17
通期	8,393	18.1	824	35.0	778	35.6	408	28.4	73.00

（注）1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 平成28年11月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。また、平成28年12月12日の取締役会決議に基づき、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定です。そのため、業績予想の「1株当たり当期純利益」については当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年7月期1Q	2,795,200株	28年7月期	2,795,200株
② 期末自己株式数	29年7月期1Q	－株	28年7月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年7月期1Q	2,795,200株	28年7月期1Q	2,395,200株

（注）当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。また、平成28年11月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種政策を背景に雇用・所得環境に改善がみられるものの、名目賃金の伸び悩みなどから個人消費の停滞が続いております。また、中国を始めとするアジア新興国の景気減速や、英国の欧州連合離脱問題など海外経済の不確実性の高まりにより、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が属するウエディング業界におきましては、少子化の進展・結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかな減少傾向にあります。また、業界全般的に施設への集客数が低下しており、受注競争はさらに激化していくことが予想されます。一方で、ハウスウエディングの需要は底堅く推移し、デフレ下であるにもかかわらず挙式・披露宴にかかる費用は年々増加傾向にあります。

このような環境の中、当社は「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」との企業理念に基づき、一軒家を完全貸切し、施設全体を利用した多彩な演出を実現、自宅にお客さまを招く感覚で挙式・披露宴を上げることができる仕組みを確立しております。同業他社の多くは、複数のパーティ会場を施設内に設け、1日何組ものお客さまを扱いますが、当社はすべての会場を「1チャペル・1パーティ会場・1キッチン」とし、貸切の贅沢感を重視しております。また、結婚式場としては小型店舗のため、用地確保の難しい大都市から、人口が比較的少ない郊外においても出店を可能とし、事業展開をしております。

今後の店舗展開につきましては、平成29年3月にグランドオープンを予定しております「ブランリール大阪（大阪府大阪市）」、平成29年7月にグランドオープンを予定しております「ラピスコライユ（静岡県静岡市）」の準備を推進し、将来収益の拡大に努めております。また、平成28年3月には「ミエルシトロン（三重県四日市）」、平成28年6月には「ミエルココン（三重県津市）」がオープンし、三重県内の既存店「ミエルクローチェ（三重県鈴鹿市）」とともに非常に活況を呈しております。

その結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,196,688千円（前年同期比21.4%増）、営業利益341,189千円（前年同期比21.7%増）、経常利益340,049千円（前年同期比23.4%増）、四半期純利益207,894千円（前年同期比16.3%増）となりました。

なお、当社はウエディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、7,412,701千円（前事業年度末比195,542千円増）となりました。これは主に、現金及び預金（前事業年度末比126,007千円増）、有形固定資産（前事業年度末比39,051千円増）が増加したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、4,672,521千円（前事業年度末比15,600千円増）となりました。これは主に、短期借入金（前事業年度末比100,000千円減）及び未払法人税等（前事業年度末比46,928千円減）が減少したものの、買掛金（前事業年度末比101,168千円増）及び未払消費税等（前事業年度末比61,608千円増）が増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、2,740,179千円（前事業年度末比179,942千円増）となりました。これは、四半期純利益の計上等に伴い、利益剰余金（前事業年度末比179,942千円増）が増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期通期の業績予想につきましては、平成28年9月14日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

（3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	949,894	1,075,902
売掛金	33,749	33,448
商品	29,390	36,163
貯蔵品	33,467	34,330
前払費用	73,663	83,656
繰延税金資産	29,647	35,750
その他	2,649	2,285
貸倒引当金	△5,591	△5,591
流動資産合計	1,146,872	1,295,945
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,898,148	6,905,751
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,159,297	△2,241,455
建物（純額）	4,738,850	4,664,295
構築物	679,624	694,292
減価償却累計額及び減損損失累計額	△343,424	△353,824
構築物（純額）	336,200	340,468
機械及び装置	657	657
減価償却累計額及び減損損失累計額	△564	△576
機械及び装置（純額）	92	80
車両運搬具	18,690	18,690
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,778	△17,944
車両運搬具（純額）	911	745
工具、器具及び備品	645,361	646,209
減価償却累計額及び減損損失累計額	△472,633	△483,774
工具、器具及び備品（純額）	172,727	162,435
土地	51,842	51,842
建設仮勘定	52,117	171,924
有形固定資産合計	5,352,741	5,391,792
無形固定資産		
ソフトウェア	13,683	14,565
その他	9,477	9,246
無形固定資産合計	23,161	23,812
投資その他の資産		
出資金	20	20
差入保証金	359,319	360,310
長期前払費用	59,399	58,435
繰延税金資産	273,907	280,646
その他	1,738	1,738
投資その他の資産合計	694,384	701,151
固定資産合計	6,070,287	6,116,756
資産合計	7,217,159	7,412,701

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	272,531	373,699
短期借入金	100,000	—
1年内償還予定の社債	58,200	58,200
1年内返済予定の長期借入金	838,603	816,905
未払金	216,855	230,686
未払費用	75,958	91,188
未払法人税等	205,457	158,529
未払消費税等	15,038	76,647
前受金	195,359	231,932
その他	44,163	24,480
流動負債合計	2,022,166	2,062,268
固定負債		
社債	36,700	29,200
長期借入金	2,122,755	2,103,530
退職給付引当金	42,300	43,718
資産除去債務	252,999	253,804
その他	180,000	180,000
固定負債合計	2,634,754	2,610,252
負債合計	4,656,921	4,672,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	471,740	471,740
資本剰余金		
資本準備金	451,740	451,740
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	60,705	60,705
資本剰余金合計	512,445	512,445
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,576,052	1,755,994
利益剰余金合計	1,576,052	1,755,994
株主資本合計	2,560,237	2,740,179
純資産合計	2,560,237	2,740,179
負債純資産合計	7,217,159	7,412,701

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年8月1日 至平成28年10月31日)
売上高	1,809,979	2,196,688
売上原価		
商品期首たな卸高	32,376	29,390
当期商品仕入高	688,853	837,444
合計	721,230	866,834
他勘定振替高	7,222	8,333
商品期末たな卸高	30,859	36,163
商品売上原価	683,148	822,338
売上総利益	1,126,830	1,374,349
販売費及び一般管理費	846,477	1,033,160
営業利益	280,353	341,189
営業外収益		
受取利息	84	9
受取賃貸料	4,806	5,964
その他	1,365	1,148
営業外収益合計	6,256	7,121
営業外費用		
社債利息	436	296
支払利息	9,768	6,683
その他	880	1,282
営業外費用合計	11,085	8,262
経常利益	275,524	340,049
特別損失		
固定資産除却損	—	1,658
特別損失合計	—	1,658
税引前四半期純利益	275,524	338,390
法人税、住民税及び事業税	115,867	143,339
法人税等調整額	△19,093	△12,842
法人税等合計	96,774	130,496
四半期純利益	178,750	207,894



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ウェディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

株式分割

1. 当社は、平成28年9月14日開催の取締役会決議に基づき、平成28年11月1日をもって以下のとおり株式分割を実施いたしました。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

平成28年10月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,397,600株
今回の分割により増加する株式数	1,397,600株
株式分割後の発行済株式総数	2,795,200株
株式分割後の発行可能株式総数	9,200,000株

③株式分割の効力発生日

平成28年11月1日

2. 当社は、平成28年12月12日開催の取締役会において、株式の分割について下記のとおり決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

平成28年12月31日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたします。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	2,795,200株
今回の分割により増加する株式数	2,795,200株
株式分割後の発行済株式総数	5,590,400株
株式分割後の発行可能株式総数	18,400,000株

③日程

基準日公告日	平成28年12月16日
基準日	平成28年12月31日
効力発生日	平成29年1月1日

(3) 前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における（1株当たり情報）の各数値は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年8月1日 至平成28年10月31日)
1株当たり四半期純利益金額	37.31円	37.19円